



平成 28 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永守 重信
取 引 所 東証一部 (6594)
問 合 せ 先 広報宣伝部長 生島 志朗
T E L (075) 935-6150

当社子会社 Nidec ASI (日本電産 ASI) のエネルギー貯蔵システムの国内初受注について

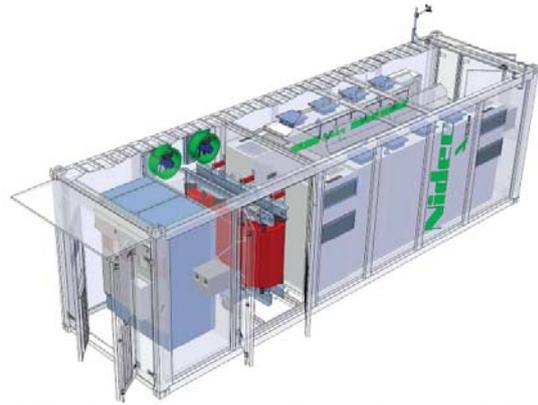
この度、当社の家電・商業・産業用事業のうち産業ソリューション事業を手掛ける子会社 Nidec ASI S.p.A. (イタリア国ミラノ市、以下 NASI) が株式会社アドバンテック (東京・愛媛、以下アドバンテック社) より、日本国内向けとしては初めて電力変換システム及びエネルギー貯蔵システムを受注しましたのでお知らせいたします。当該システムはアドバンテック社により国内の一般電気事業者の太陽光発電プラントに設置・導入されます。

NASI は太陽光発電システムの販売・施工を手掛けるアドバンテック社より、6 メガワット時の電力変換システムとエネルギー貯蔵システムを受注いたしました。NASI は 4 台のコンテナにて供給される同システムを平成 29 年 4 月に出荷し、アドバンテック社は同年 10 月に稼働予定の国内一般電気事業者の 6 メガワット時の太陽光発電プラントに設置・導入します。

近時、日本をはじめ多くの国では、環境負荷の低減を目的とする再生エネルギー資源の活用にもなって、電力の安定供給のためのエネルギー貯蔵システムへの投資が積極化しています。NASI は先月、ドイツ STEAG 社に向け世界最大級のエネルギー貯蔵システムを納入し、同国の主要 2 州、6 か所の発電所に導入された計 90 メガワット時のシステムが同国の電力網の安定化に貢献しています。このほかフランス・イタリア・ルーマニア・ギリシャ・ブラジル・インド・アルジェリア・モロッコ・チリ・ドミニカ共和国・仏領ギアナ・レユニオン島及びモルジブで、各国の認定基準をクリアする技術要件と厳しい環境条件に対応した計 600 メガワット時を超えるエネルギー貯蔵システムを供給してきましたが、この度、日本においても初めて NASI のソリューションが採用されることとなりました。

独自のインバータで構成する電力変換システム及びスマート・グリッド技術をベースとするエネルギー貯蔵システムは特に大規模な発電プラント向けに NASI が独自開発したソリューション

ンです。高レスポンスと高い信頼性を誇るこのソリューションを EPC（設計・調達・建設の総合請負）事業者として提供可能な NASI は、世界中で多様な経験を有する業界のマーケットリーダーとして、高品質で最先端のエネルギーマネジメントシステムの普及・拡大を通じ世界の持続的発展に貢献して参ります。



上：コンテナ及び内部（イメージ）

下：システムを含む太陽光発電プラント全景（イメージ）

以上